やりたい事をやれてるか

朝倉支部　朝倉県土整備事務所　荒巻新

（概要）
学生時代に就きたかった仕事と今の仕事はマッチしているか。

（本文）
学生時代、私は“今あるモノを維持管理し続け、それを利用する人々の生活を豊かにさせる仕事に就きたい”と考えていました。合格も決まり、働き始めるまでの期間は、地元の町役場でボランティアをするなどして、土木職員としての想像を膨らませていました。

社会人１年目の春、朝倉への配属が通知されたわけですが、全く土地勘がなかったのでグーグル地図で検索したのを覚えています。それからあっという間に月日は流れ、もう２年目の終盤です。恐ろしいほど時が経つのは早い、と思うこの文章を書いている自分がいます。

さて、そんなこんなで約２年経過したのですが、実際に働いてみて思ったことは３つほどあります。１つ目に、公務員に対して陰気で暗いイメージがあったのですが、明るく雰囲気の良い職場環境であるということです。実際に私のいる道路課維持係は毎日笑いが絶えず（基本的に私が先輩方にいじられ、皆様に笑いを供給させていただいております）毎日楽しく仕事をさせて頂いております。本当に先輩方には感謝感謝です。

２つ目に、学生時代の部活の運営費なんて一年間に 300 万円ほどでしたが、その 100 倍以上を個人単位で割り当てられている予算の規模です。これには正直驚かされ、1 年目の序盤はなかなか慣れることが出来ずゼロの数をずっと数えていました。

３つ目に、ある程度は予想していたのですが、その予想をはるかに超える調整事の数です。工事や委託業務を請け負われる業者さんとの調整はもちろんのこと、住民の方々・警察・NTT・九電・鉄道各社・国・市町村・他県土・他部など、上げればきりがありません。逆にそれは、１人ではできなくても多くの方々と協力すれば、１つのモノを造る（維持管理する）ことが出来るということだと思います。

以上３つ上げましたが、結果、少々のギャップはあったものの多くの方々の力をお借りしてやりたかった仕事をしています。本当にこの仕事を選んで良かったと思っています。これからも、日々精進してまいります。